



# ドライフレックス® 1 - 主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

発行日: 2006年11月7日

改定日: 2014年6月6日

Supersedes: 18-12-2013

バージョン: 4.0

### 1 項: 製品および会社情報

#### 1.1. 製品識別

製品形態 : 混合物  
商品名 : ドライフレックス®1 - 主剤A

#### 1.2. 製品の関連用途および使用禁止用途

##### 1.2.1. 使用識別

工業用/業務用 : 業務用仕様のみ  
用途 : 高弾性補修剤。必ず硬化剤Bと共に使用すること。

##### 1.2.2. 使用禁止用途

追加情報なし

#### 1.3. 安全データシートの供給元

Repair Care  
Cartografenweg 34  
5140 AG Waalwijk - Nederland  
T + 31(0) 416 650095 - F + 31(0) 416 652024  
[info@repair-care.com](mailto:info@repair-care.com) - [www.repair-care.com](http://www.repair-care.com)

輸入元  
会社名: 株式会社リペア・ソリューション  
住所: 〒231-0011 横浜市中区太田町1-20 三和ビル2-C  
TEL: 045-228-0833  
FAX: 045-228-0836

### 2 項: 危険有害性の要約

#### 2.1. 純物質または混合物の分類

##### EU規則(EC) No. 1272/2008 [CLP]に従った分類

Skin Irrit. 2 H315 皮膚刺激  
Eye Irrit. 2 H319 強い眼刺激  
Skin Sens. 1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
Aquatic Chronic 2 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

H分類の全文: 16項を参照。

##### Directive 67/548/EEC(危険物質の分類,包装,表示に関するEU指針)または1999/45/EC(EU危険混合物の分類,包装,表示に関する指針)に準じた分類

Xi; R36/38 眼および皮膚を刺激する  
R43 皮膚と接触すると感作を引き起こすおそれがある  
N; R51/53 水生生物に毒性、水生環境中で長期の悪影響を及ぼすおそれがある

R分類の全文: 16項を参照。

##### 物理化学的、人体、環境への悪影響

追加情報なし。

#### 2.2. ラベル要素

##### EU規則(EC) No. 1272/2008 [CLP]に従った分類

危険有害性シンボル (CLP) :



GHS07

GHS09

表示語 (CLP) : 警告  
危険有害性成分 : 脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル、ビスフェノールF-エポクロロヒドリンエポキシ樹脂(平均分子量≤700)、反応生成物:ビスフェノールA型エポキシ樹脂(平均分子量≤700)  
危険有害性情報 (CLP) : H315 - 皮膚刺激  
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H319 - 強い眼刺激  
H411 - 長期継続的影響により水生生物に毒性  
使用上の注意 (CLP) : P261 - 蒸気、ミスト、スプレートの吸入を避けること  
P264 - 取扱後は手と腕をよく洗うこと

# ドライフレックス® 1-主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

P272 - 汚染された作業衣は作業場から出さないこと  
P273 - 環境への放出を避けること  
P280 - 保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること  
P302+P352 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと

### 2.3. その他の危険有害性

その他の危険有害性情報 : 揮発性有機化合物(VOC)を含まない。

## 3 項:成分の組成および情報

### 3.1. 純物質

該当しない。

### 3.2. 混合物

成分	CAS No.	含有量 %	官報公示整理番号 化審法 安衛法	その他	危険有害性情報 Directive 67/548/EEC Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]
反応生成物:ビスフェノールA型エポキシ樹脂 (平均分子量≤700)	25068-38-6	< 50	7-1283		Xi; R36/38,R43 N; R51/53,H315,H317 H319,H411
ビスフェノールF-エピクロロヒドリンエポキシ樹脂 (平均分子量≤700)	9003-36-5	< 25			Xi; R38 R43 N; R51/53 H315,H317,H411
脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル	68609-97-2	< 25			Xi; R38 R43 H315,H317
ベンジルアルコール	100-51-6	0,1-1	3-1011		Xn; R20/22 H302,H312,H332

R分類とH分類の全文: 16項参照。

## 4 項:応急処置

### 4.1. 応急処置

一般的な注意 : 意識がないものに経口で物を与えないこと。  
気分が悪い時は医師の診断を受ける。(可能なら容器のラベルを見せる)。  
吸入の場合 : 空気の新鮮な場所へ移動する。被害者を休ませる。  
皮膚に接触した場合 : 汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を多量の水またはシャワーで洗い(最低15分間)、必要に応じて  
医師の診断を受ける。多量の水と石鹼で洗う。汚染された衣類は洗濯してから再着用すること。  
眼に入った場合 : 直ちに多量の水で洗うこと。痛み、ちらつき、赤みが長引く場合は医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 口内を洗浄する。無理に吐かせないこと。  
速やかに医療処置を受けること。

### 4.2. 重大な急性症状および遅発性症状

吸入の場合の症状/損傷 : 皮膚のアレルギー反応を引き起こす場合がある。  
皮膚に接触した場合の症状/損傷 : 皮膚刺激を引き起こす。

### 4.3. 救急および特別な治療の必要性を示す兆候

追加情報なし。

## 5 項:消化措置

### 5.1. 消化剤

適切な消化剤 : 泡。ドライパウダー。炭酸ガス。水のスプレー。砂。  
不適な消化剤 : 全開状態での放水。

### 5.2. 純物質または混合物から発生する特別な有害物質

火災危険 : 火災発生の危険性はない。

# ドライフレックス® 1 - 主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

### 5.3. 消化時のアドバイス

- 消化措置 : 水の霧状噴霧またはスプレーを使用しコンテナを冷却する。  
消化時の化学品の取扱に注意する。消化時の汚水の環境への漏洩を防ぐ。
- 保護対策 : 呼吸保護を含む適切な保護具を着用しないで火災現場に立ち入らないこと。

## 6 項: 偶発的な漏洩に対する措置

### 6.1. 個人の保護、保護設備、緊急措置

#### 6.1.1. 関係者以外

- 緊急時の措置 : 安全な場所へ避難させる。

#### 6.1.2. 救急関係者

- 保護具 : 清掃員に適切な保護具を着用させる。  
緊急措置 : 換気をよくする。

### 6.2. 環境保護

下水や公共用水への漏洩を防ぐ。製品が排水路や下水管に進入した場合は直ちに地域の行政機関に報告する。水流、河川、湖を汚染した場合は環境庁へ届けること。環境への放出を避ける。

### 6.3. 汚染物質の回収と清掃方法

- 清掃方法 : 速やかに泥や珪藻土のような不活性なものに吸着させてすくい取る。  
流出物を回収する。他のものから隔離して保管する。

### 6.4. 関連するその他の項目

使用時の個人用保護具は8項を参照。廃棄時の対策は13項を参照。

## 7 項: 取扱および保管上の注意

### 7.1. 取扱注意

- 安全操作の為の予防措置 : 作業終了時、飲食や喫煙の前には水とマイルドソープで手とその他暴露した部分を洗浄する。  
蒸気が発生しないよう作業場の換気をよくする。  
蒸気、ミスト、スプレーの吸入を避ける。
- 衛生管理 : 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された作業衣は洗濯するまで再着用しない。取扱後はたと腕をよく洗うこと。

### 7.2. 混融危険性を含む安全な貯蔵条件

- 貯蔵条件 : 使用しない時は容器のフタをしっかりと閉める。  
涼しくて換気のよい場所で、元の容器内でのみ保管すること。
- 不適切な生成物 : 強溶剤。強酸性物質。酸化剤。
- 不適切な物質 : すべての発火源を除去する。直射日光を避ける。
- 貯蔵温度 : 20 ° C ± 10° C

### 7.3. 特定の最終用途

業務用。

## 8 項: 暴露防止 / 個人用保護措置

### 8.1. 管理制限

追加情報なし。

### 8.2. 暴露管理

- 適切な暴露防止対策 : 蒸気濃度を軽減する為に、作業場の全体換気を行うか局所換気装置を設置する。
- 個人用保護具 : 不必要な暴露を避ける。適当な保護衣、保護手袋、保護眼鏡を着用する。  
換気が不十分な場所: 適当な呼吸保護具を着用する。



# ドライフレックス® 1-主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

手の保護	: 保護手袋の材質にはさまざまな成分が含まれる為、事前に耐久性を評価するのは困難である。よって使用前に品質をテストすることが望ましい。保護手袋は破れが生じた場合および作業毎に交換すること。耐薬品性手袋を着用 (欧州標準 NF EN 374 または同等品) すること。保護手袋の材質と品質は供給メーカーによって異なる為、双方を考慮した上で選定する必要がある。正確な透過時間は保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること。PVC: 透過時間 > 480 分、厚み > 0.35 mm、ブチルゴム: 透過時間 > 480 分、厚み > 0.5 mm、天然ゴム: 透過時間 > 480 分、厚み > 0.5 mm、ニトリル: 透過時間 > 480 分、厚み > 0.35 mm。
眼の保護	: 保護眼鏡。
皮膚の保護	: 適当な保護衣を着用する。
呼吸保護	: 適当な保護マスクを着用する。適切な換気設備下での通常の作業の場合は特別な呼吸保護具は必要ない。
その他の情報	: 作業中は飲食および喫煙をしない。

## 9 項: 物理化学的性質

### 9.1. 基本的物理化学的性質

外観	: ペースト状
色	: レッド(赤)
臭い	: 特徴的
臭気限界	: データなし
pH	: データなし
蒸発速度 (ブチルアセテート=1)	: データなし
融点	: < 0 ° C
凝固点	: データなし
沸点	: > 100 ° C
引火点	: > 216.6 ° C
自己発火点	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性 (固体、ガス)	: 不燃性
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度(20°Cで)	: > 1 (空気=1)
相対密度	: 1,16 (H2O=1)
溶解度	: 水に溶けにくい
Log Pow 水分配係数	: データなし
粘度、キネマティック	: データなし
粘度、ダイナミック	: データなし
爆発性	: データなし
酸化性	: データなし
爆発下限界	: データなし

### 9.2. その他の情報

追加情報なし。

## 10 項: 安定性および反応性

### 10.1. 反応性

追加情報なし。

### 10.2. 化学的安定性

設定なし。

### 10.3. 危険反応の可能性

設定なし。

### 10.4. 回避すべき条件

極度の高温 (> 50 °C) または極度の低温 (< 5 °C) を避ける。

### 10.5. 不適合物質

強酸。強溶剤。酸化剤。

# ドライフレックス® 1 - 主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

### 10.6. 有害分解生成物

煙。一酸化炭素。二酸化炭素。

## 11 項: 毒性情報

### 11.1. 毒性影響情報

急性毒性 : 分類なし。

ベンジルアルコール (100-51-6)	
LD50 経口、ラット	1230 mg/kg
LD50 経皮、ウサギ	2000 mg/kg
LC50 吸入、ラット (mg/l)	4,8 mg/l/4h

脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)	
LD50 経皮、ラット	26800 mg/kg

ビスフェノールF-エピクロロヒドリンエポキシ樹脂 (平均分子量 ≤ 700) (9003-36-5)	
LD50 経口、ラット	> 10000 mg/kg
LD50 経皮、ラット	> 2000 mg/kg

反応生成物 ビスフェノールA型エポキシ樹脂 (平均分子量 ≤ 700) (25068-38-6)	
LD50 経口、ラット	15000 mg/kg
LD50 経皮、ウサギ	23000 mg/kg

皮膚の腐食性/刺激性 : 皮膚に対して刺激性。  
重篤な眼の障害/刺激性 : 重篤な眼刺激を引き起こす。  
呼吸器または皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を引き起こす恐れ。  
生殖細胞変異原性 : 分類なし。  
発がん性 : 現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。

脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)	
無毒性量(慢性、経口、動物/オス)、2年間	100 mg/kg 体重

ビスフェノールF-エピクロロヒドリンエポキシ樹脂(平均分子量 ≤ 700) (9003-36-5)	
無毒性量(慢性、経口、動物/オス)、2年間	250mg/kg 体重

生殖器毒性 : 分類なし。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。  
特定標的臓器毒性(単複暴露) : 分類なし。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。

脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)	
無毒性量(経皮、ラット/ウサギ)	100mg/kg 体重

特定標的臓器毒性(反復暴露) : 分類なし。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。  
吸入性呼吸器毒性 : 分類なし。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。  
人体への影響や症状の可能性 : 分類なし。  
現時点で入手し得るデータ上、分類対象外。

## 12 項: 環境影響情報

### 12.1. 毒性

環境影響 - 水 : 長期継続的影響により水生生物に毒性。

脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)	
LC50 その他の水生微生物 1	96hr > 5000 mg/l leuciscus idus (OECD 203)
EC50 ミジンコ 1	48hr 6,07 mg/l OECD 202
ErC50 (藻)	72hr 843,75 mg/l OECD 201

# ドライフレックス® 1-主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

### ビスフェノールF-エピクロロヒドリンエポキシ樹脂(平均分子量 ≤ 700) (9003-36-5)

LC50 その他の水生微生物 1	96hr 2,54 mg/l leuciscus idus
EC50 ミジンコ1	48hr 2,55
ErC50 (藻)	48hr 1,8 mg/l

### 反応生成物 ビスフェノールA型エポキシ樹脂 (平均分子量 ≤ 700) (25068-38-6)

EC50 ミジンコ1	48hr 1,8 mg/l
LC50 その他の水生微生物 1	96hr 2 mg/l leuciscus idus
ErC50 (藻)	72hr 11 mg/l

## 12.2. 持続性および分解性

### ドライフレックス® 1-主剤 A

持続性および分解性	長期的に環境に悪影響を及ぼすおそれ。
-----------	--------------------

### ベンジルアルコール (100-51-6)

持続性および分解性	迅速な生分解性。
-----------	----------

### 脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)

持続性および分解性	迅速な生分解性。
-----------	----------

### ビスフェノールF-エピクロロヒドリンエポキシ樹脂(平均分子量 ≤ 700) (9003-36-5)

持続性および分解性	水中で分解しにくい。
-----------	------------

## 12.3. 生態内蓄積能

### ドライフレックス® 1-主剤 A

生態内蓄積能	設定なし。
--------	-------

### ベンジルアルコール (100-51-6)

Log Pow 水分配係数	1,1
生態内蓄積能	n-オクタノール/水分配係数に基づき生態内蓄積能は予見しない。

### 脂肪族(C12-14)グリシジルエーテル (68609-97-2)

Log Pow 水分配係数	3,77 OECD 107
生態内蓄積能	生態内蓄積能なし。

## 12.4. 土壌移動性

追加情報なし。

## 12.5. PBT 物質と vPvB 物質の評価

追加情報なし。

## 12.6. その他の悪影響

その他の悪影響 : 環境への放出を避ける。

## 13 項: 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄対策

廃棄物処理勧告 : 地域/国の規制に従って廃棄すること。  
廃液/容器は地域/国の認可を受けた廃棄設備で処理すること。

環境対策 : 環境への放出を避ける。

## 14 項: 輸送上の注意

国際規制

### 14.1. 国連番号

国連番号 (IMDG) : 3082

### 14.2. 国連出荷正式名

出荷正式名 (IMDG) : N/A

### 14.3. 危険物輸送分類


IMDG

# ドライフレックス® 1-主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

危険物輸送分類 (IMDG) : クラス9  
環境有害性物質

危険物ラベル : 

容器等級 : N/A

### 14.4. 環境危険性

環境有害性 : あり。  
海上汚染 : あり。  
その他の情報 : 情報なし。

### 14.5. 陸路輸送

陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法、毒物劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当規制が定める運送方法に従う。

## 15 項:規制情報

### 15.1. 純物質または混合物の安全衛生および環境に関する規制/法律

#### 15.1.1. 日本の規制/法律に関する情報

:労働安全衛生法:  
表示対象物質:該当しない。  
\* 法令ではないが下記労働省通達あり。  
「労働基準局長通達平成8年3月29日付け基発第182号」  
労働基準法施工規則の規定に基づき労働大臣が指定する単体たる化学物質および化合物に係る労働衛生対策について(感作性化学物質)。  
「労働基準局長通達平成5年5月17日付け基発第312号の3」  
変異原性が認められた化学物質による健康被害を防止するための指針。  
:化学物質管理促進(PRTR)法:該当しない。  
:化審法:優先化学物質 No. 75 (官報公示日:20011/04/01)。  
「4,4'-(プロパン-2,2'-ジイル)ジフェノール(別名 4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)」。  
:毒物および劇物取締法:該当しない。  
:消防法:該当しない。  
:船舶安全法・航空法:環境有害性物質(クラス9)。

## 16 項:その他の情報

参考文献 : REGULATION (EC) No 1272/2008 OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL of 16 December 2008 on classification, labelling and packaging of substances and mixtures, amending and repealing Directives 67/548/EEC and 1999/45/EC, and amending Regulation (EC) No 1907/2006.  
: 化学物質総合情報評価システム(CHRIP)データベース独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)  
職場のあんぜんサイトデータベース 厚生労働省  
新・エポキシ樹脂・硬化剤正しい取扱の手引き 改訂新版 エポキシ樹脂技術協会

R分類、H分類、EUH 分類の全文:

Acute Tox. 4 (Dermal)	急性毒性(経皮)、カテゴリ-4
Acute Tox. 4 (Inhalation:dust,mist)	急性毒性(吸入:ダスト、ミスト)、カテゴリ-4
Acute Tox. 4 (Oral)	急性毒性(経口)、カテゴリ-4
Aquatic Chronic 2	水生環境慢性有害性、カテゴリ-2
Eye Irrit. 2	重篤な眼の障害/眼刺激、カテゴリ-2
Skin Irrit. 2	皮膚腐食性/刺激性、カテゴリ-2
Skin Sens. 1	皮膚感作性、カテゴリ-1
H302	飲み込むと有害
H312	皮膚に接触すると有害
H315	皮膚刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319	強い眼刺激

# ドライフレックス® 1 - 主剤 A

## 安全データシート

according to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH)

H332	吸入すると有害
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性
R20/22	吸入するとおよび飲み込むと有害性
R36/38	眼および皮膚を刺激する
R38	皮膚を刺激する
R43	皮膚と接触すると感作を引き起こすおそれがある
R51/53	水生生物に毒性、水生環境中で長期の悪影響を及ぼすおそれがある
N	環境危険性
Xi	刺激性
Xn	有害性

SDS EU (REACH Annex II)

本製品の安全データシートは現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて、製品の安全衛生および環境要求事項の参考情報として提供するものであり、製品の性能、情報の正確さ及び完全さを保証するものではありません。

記載内容は新しい知見および法令の改正等により改訂されることがあります。

危険・有害性の情報及び評価は必ずしも充分ではありません。取扱には充分ご注意ください。

本製品の適正な使用については、記載内容の適応性をご確認の上、ご使用者様の責任において行ってください。